

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

地 図		東京書籍
総 評		イラストが多く使われており、親しみをもちやすいキャラクターの一言も児童の興味をひく内容になっており、児童が興味、関心を高くもち、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。総合的には、QRコードの配置等、ICT活用の配慮もなされていて、資料活用の指針となっている。日本地域図については、土地の高低差をわかりやすく色の濃淡で表現しているが、かえって文字を見にくくする事にもつながっている面がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的な学習を促すヒントや論理的な思考力を高める工夫がある。③
	2 内容の取扱い	○ 統計資料において、色使いや文字の大きさなど、細かく示しているにも関わらず、非常に見やすく比較しやすい表になっている。②③ ○ 歴史学習において、年表だけでなく、地図でもその内容が詳しく示されており、主なできごとと地図がリンクしている点が児童の学習の理解を深める形となっている。⑥ ○ 世界遺産等、日本と世界をつなげる地理的な見方を広げる工夫がされている。⑤ ○ 新学習指導要領での中学校社会科との関連が考慮されている。⑥
	3 外的要素	○ 年表や統計資料において、文字の大きさや行間が適切であり、どの学年の児童にとっても見やすい資料になっている。② ○ 歴史遺産等の写真が鮮明で、位置も正確である。③ ○ ユニバーサルデザインに関して、工夫されている。④
	4 構成・配列	○ 3年生の学習から始まっており、イラスト中心の町の様子から、地図記号、日本地域図に広がっているため、初めて地図の学習をする児童にとって学習に入りやすい構成になっている。①
	5 資料・その他	○ それぞれのページにあるキャラクターのコメントが、地図の見方や豆知識、クイズ形式になっている等、どの学年にとっても、児童の興味を高めるような内容になっている。② ○ 歴史学習等の関連が工夫されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 日本の自然災害においては詳しく場所等が示されているが、防災においての資料がなく、今後の自然災害への対策を考える点においては配慮を要する。①
	2 内容の取扱い	○ 国際理解関連の資料について、どの学年の児童も興味・関心を高める教材として工夫を要する。⑤
	3 外的要素	○ 地図中の地名や記号が見にくい箇所がある。③
	4 構成・配列	○ 中学年の地図活用について難しさを感じる。①
	5 資料・その他	○ 大阪についての地図等の掲載について工夫を要する。①②

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

地 図		帝国書院
総 評		児童の主体的な地理的関心を高めるように工夫されている。特に、ICT活用を考慮して、QRコードで、動画や地図資料等のコンテンツを配置し、タブレットやスマホで、児童が自ら探究できる工夫をしている。3年生から6年生までの社会科の学習内容に対応したバランスのよい内容構成になっており、特に中学年における地図の活用スキルについての内容は、充実したものになっている。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 安全な社会、防災について関連したページが多く展開されている。① ○ 児童の発達段階に合わせた興味・関心を高める工夫がされている。④
	2 内容の取扱い	○ 学年ごとの発達段階を踏まえ、地図の活用方法が具体的に詳しく書かれており、地図活用の基礎的・基本的な知識と技能が身につくように工夫されている。① ○ 身近な地域である近畿地方の拡大図が豊富で大阪市と比較しやすい。② ○ 「日本をながめる地図」「広く見わたす地図」「都道府県を見る地図」と分けられており、日本の国土や都道府県のように読み取ったり、比較したりしやすいように工夫されている。③ ○ 日本の食料生産や工業生産では、絵図やグラフが色分けされて分かりやすく、学習に合わせて活用できるよう工夫されている。④
	3 外的要素	○ 製本が丈夫で、装丁も児童が親しみやすい。① ○ 文字の大きさや文字間が適切で、色使いも見やすく配慮されている。② ○ 地図帳の大きさが従来よりも大きくなっており、どの児童にも読みやすいものとなっている。①
	4 構成・配列	○ 3年生から使えるようにイラストや地図に関するクイズが豊富で児童の興味・関心が高まるように工夫されている。① ○ 日本の自然災害と防災について写真や絵図などの資料が豊富で学習内容と関連づけながら活用できるよう工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 地図帳の各ページのQRコードを読み取ると、さらに詳しい内容の資料も見ることができ、調べ学習に活用することもできる。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 学力の向上については、高学年での歴史・文化についての取り扱いに配慮を要する。②
	2 内容の取扱い	○ 6年生の歴史と地図を結び付けた資料が少なく、6年生が使う地図帳として配慮を要する。⑥
	3 外的要素	○ 統計資料の数字や文字が小さい。②
	4 構成・配列	○ 中学年にとって、難しさを感じる部分もある。① ○ 統計資料について、ユニバーサルデザインの工夫を要する。①
	5 資料・その他	○ 写真・挿絵について、児童の興味・関心を高める教材として工夫を要する。②